

こっこめ通信 12 2005

「島の歴史と伝説」号

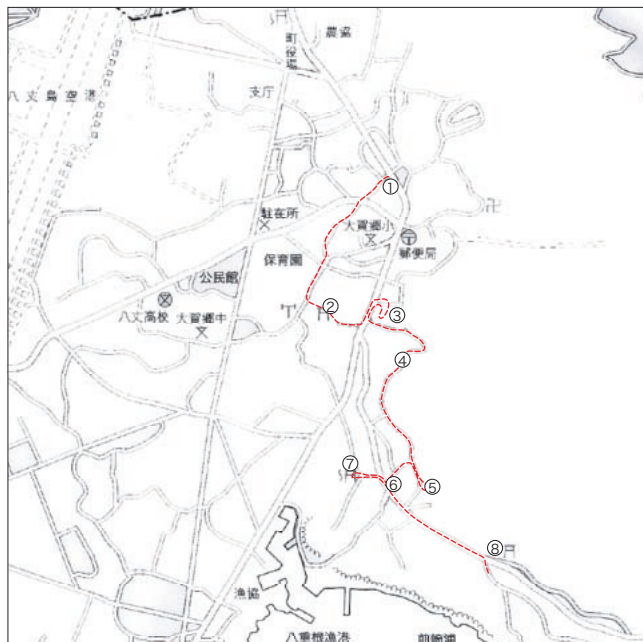


八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

11月上旬、山の上から咲き始めたツワブキは下旬になってようやく里に下りてきました。植物公園ではツワブキやヤクシソウなど黄色い花がたくさん咲いています。また、鉢巻き道路ではイズノシマダイモンジソウが例年になく花をたくさんつけていました。これから、ツバキやアロエが咲き始め、島も冬らしくなっていきます。

さて今回は、「大賀郷歴史探訪」「為朝と島の伝説」についてのお話です。

文化財ウィーク・大賀郷歴史探訪



- ビジターセンター
↓
① 宇喜多秀家の墓
↓
観音堂跡
↓
② 釈迦堂・丹那婆の墓
↓
③ 歴史民俗資料館
↓
④ 甘藷由来碑
↓
大里晩鐘（宗福寺跡）
↓
赤彦歌碑
↓
⑤ ふるさと村
↓
⑥ 陣屋跡
↓
⑦ 優婆夷宝明神社
↓
⑧ 為朝神社
↓
ビジターセンター



東京都文化財ウィークに合わせて、11月20日、八丈島で郷土史研究をされている伊藤宏さんを講師に招き「大賀郷歴史探訪」が行われました。

出発前に降っていた雨も止み、出発する頃は晴れ間も見えるようになりました。関ヶ原の合戦で敗れ流人第一号となった「宇喜多秀家のお墓」からのスタート、その後、島民にもあまり知られていない八丈島の始祖伝説の「丹那婆のお墓」や島を飢えから救った「甘藷由来碑」などを見て回り、以前は島の中心だった大里地区にある「ふるさと村」での昼食となりました。昼食後、陣屋の周りのみに組上がっている上部が反った玉石垣を見ながら「優婆夷宝明神社」へ。ここでは「八十八重姫伝説」や「織部灯笼」「むろ大漁記念碑」などを見て回りました。最終地は為朝神社（次ページ参照）と充実した6時間はあっという間に過ぎてしまいました。

ビジターセンターにはこれらの詳しい資料もありますので、必要な方はカウンターまでお越し下さい。



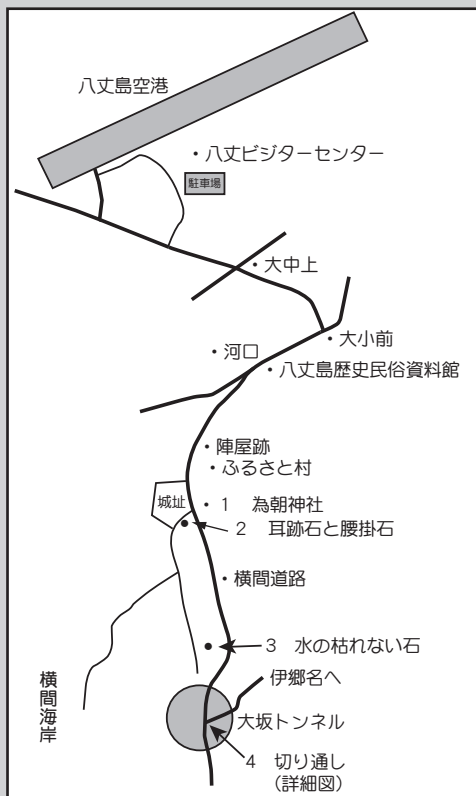
「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

為朝と島の伝説

源為朝は保元の乱に敗れた稀代の勇士。保元の乱に破れた為朝は、保元元年(1156年)伊豆大島に流され嘉応2年(1170年)に自刃しました。八丈島の為朝伝説では、大島から三宅島に渡り、そこから南下する島を見てさらに南に島があることを悟り、危険な黒潮の流れを越え八丈島に上陸したとされています。

為朝に関する伝説は島内のいろいろな場所にありますが、その多くは大里地区にあります。今回は大里地区にある伝説を紹介します。

1. 為朝神社・・・都道と横間海岸への分岐点にあります。創建年代は不明です。この辺りは為朝伝説の集約された場所です。



2. 耳跡石と腰掛石・・・為朝神社から横間海岸への下り道の左側。向かって左が耳跡石、よく見ると耳のような模様があります。右にあるのが腰掛石、身長が7尺(210cm)もあったとされる為朝がちょうど座れるほどの大きさです。



耳跡石と腰掛石



耳跡石 / 中央に耳が見えます

3. 水のかれない石・・・耳跡石、腰掛石を過ぎてすぐの分岐を左に進み終点まで行くと、左手の畑の中に3つの石があり、一番大きな石に15cm位の穴が開いています。不思議な事にこの穴には常に水が入っており、手の中に入れてみるととても深く、冷たい水で満たされています。この穴は、為朝が矢で突いて開けた穴で、その神通力で水が湧くと伝えられています。



横間切り通し / 海風が通り抜けます

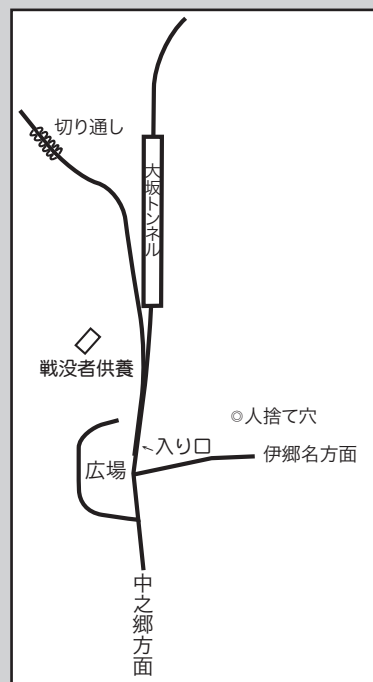
4 為朝の切り通し・・・

この切り通しは住民が往来に苦労していると聞き、為朝神社付近から弓を引き、矢で山を射抜いたと言われています。

元々は、水のかれない石を経由して切り通しに達する道がありました。しかし、この辺りは地盤が脆い上に急坂で、人々の往来が無くなるにつれ消滅してしまったようです。非常に危険ですので、下から上らずに、右の地図にある入り口から入ってください。また、この付近では天然記念物の「カラスバト」が観察できます。

現在の大坂トンネルは日露戦争の戦勝記念に造られたもので、それまでは何百年も島民はこの切り通しを通っていました。

他にも、為朝が鬼を退治して石の下に埋めたといわれる「鬼の石」と呼ばれるものもありましたが、道路改修のため爆破してしまいました。(その後鬼が出てきたかは不明)



八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 11 月 13 日 (13 時 30 分～ 15 時) に行いました。

八丈植物公園季節調査 (平成 17 年第 10 回) 参加者・沖山, 菊池昭, 古謝, 渡辺, 永井, 永井, 梶原, 村上, 奥山, V.C. 菊池

NO.	和名 (島名)	状 態	NO.	和名 (島名)	状 態	NO.	和名 (島名)	状 態
草本			36	ウリクサ	花と実	72	カラムシ	実
1	オニタビラコ	花と実	37	イヌタデ	花と実	73	ハイメドハギ	花と実
2	カタバミ	花と実	38	イヌホオズキ	花と実	74	オムナグサ	花と実
3	ヒナギキョウ	花と実	39	トウバナ	実	75	ムラサキカタバミ	花
4	ヒメクグ	実	40	アオノクマタケラン	熟した実	76	シチトウスミレ	花
5	イガガヤツリ	実	41	オオバコ	実	木本		
6	メヒシバ	実	42	ヒカゲイノコヅチ	実	1	シマクサギ	熟した実
7	タチスズメノヒエ	実	43	スズメノカタビラ	実	2	トベラ	実
8	アシタバ	実	44	トキワハゼ	花	3	ヒメユズリハ	熟した実
9	ウスベニニガナ	花	45	オヒシバ	実	4	オオムラサキシキブ	実
10	コセンダングサ	花と実	46	ヒメジョオン	咲き残り	5	ヒサカキ	実
11	ツワブキ	花	47	イヌガラシ	実	6	ヤブニッケイ	実
12	アキノエノコログサ	実	48	エダウチチミザサ	実	7	ハチジョウキブシ	実
13	ハチジョウススキ	実	49	ハチジョウイタドリ	実	8	ガクアジサイ	実
14	コゴメガヤツリ	実	50	セイヨウタンポポ	花と実	9	ヤブツバキ	実
15	アオノツツラフジ	熟した実	51	ヒメジソ	花と実	10	マンリョウ	熟した実
16	シロノセンダングサ	花と実	52	ササガヤ	花	11	イヌビワ	実
17	コミカンソウ	実	53	セイタカアワダチソウ	花	12	タイミンタチバナ	熟した実
18	メリケンカルカヤ	実	54	コナスビ	花	13	ホルトノキ	実
19	コブナグサ	実	55	キンエノコロ	実	14	ウツギ	実
20	チチコグサ	実	56	アツバスマレ	閉鎖花	15	イヌザンショウ	熟した実
21	アキノノゲシ	花と実	57	シバ	花	16	サカキカズラ	実
22	コマツヨイグサ	花と実	58	ヘラバヒメジョオン	花	17	アオキ	実
23	コニシキソウ	実	59	ツルマオ	実	他にシダ植物 22 種を含め、今回は 115 種の植物を観察しました。		
24	ツルソバ	花と実	60	ヤブマオ	実			
25	ベニバナボロギク	花	61	タカサブロウ	花と実			
26	ツクシメナモミ	花と実	62	タケダグサ	花			
27	ハチジョウアザミ	花	63	ツメクサ	花と実			
28	ノコンギク	花	64	ヘクソカズラ	実			
29	ツククサ	花	65	ヤクシソウ	花			
30	ヒメムカシヨモギ	実	66	キツネノマゴ	花			
31	アシボソ	花	67	アリタソウ	花			
32	イワニガナ	花	68	カワラケツメイ	花と実			
33	ハハコグサ	花	69	ジュズダマ	実			
34	ネズミノオ	実	70	ナキリスゲ	実			
35	ハキダメギク	花	71	カッコウアザミ	花			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、八丈の名前が付いている「ハチジョウチチカケガイ」にスポットを当ててみたいと思います。



ハチジョウチチカケガイ

Titiscania shinkishihatai

チチカケガイ科の巻き貝の仲間。

巻き貝の仲間ですが殻が無く、ナメクジのようです。見た目はウミウシのように見えますがウミウシの仲間ではありません。

ハチジョウの名前が付いていますが、三宅島や沖縄などで見られます。浅い海の転石をひっくり返すと裏に張り付いています。

2005 12

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		 この色の日 は 特別行事 があります		1 ●	2 ●	3 ガイドウォーク
4 ガイドウォーク	5	6	大雪 7 ●	8	9	10 ガイドウォーク
07:40 00:16 17:47 12:34	08:28 01:01 18:29 13:19	09:20 01:48 19:17 14:14	10:12 02:39 20:20 15:25	11:05 03:36 21:51 16:56	11:56 04:39 23:56 18:25	06:53 11:55 17:09
11 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	12	13	14	15	16 ○	17 ガイドウォーク
01:52 07:09 13:25 20:23	03:14 08:18 14:05 21:06	04:14 09:16 14:43 21:45	05:02 10:03 15:21 22:23	05:44 10:45 15:57 22:59	06:21 11:21 16:33 23:35	06:54 11:54 17:07
18 ガイドウォーク 冬の特別行事 「リースを作ろう」	19	20	21	冬至 22	23 ガイドウォーク	24 ● ガイドウォーク 八丈学講座 「八丈島のお正月」
07:26 00:09 17:41 12:26	07:55 00:44 18:15 12:58	08:24 01:18 18:51 13:34	08:54 01:53 19:30 14:16	09:27 02:29 20:17 15:09	10:03 03:08 21:26 16:19	10:46 03:53 23:16 17:43
25 ガイドウォーク	26	27	28	29 ガイドウォーク	30 ガイドウォーク	31 ● ガイドウォーク
04:51 18:58 11:35	01:26 06:09 12:28 19:54	02:55 07:34 13:19 20:40	03:55 08:46 14:07 21:23	04:44 09:42 14:52 22:05	05:29 10:30 15:37 22:48	06:12 11:14 16:23 23:32

年末年始特別行事「体験八丈太鼓」1月3日まで開催

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化と一緒に感じましょう！
12/11（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

特別行事

「リースを作ろう」

毎年恒例、クリスマスやお正月に合わせていろいろなリースを作りましょう
12/18（13:30～ 約1時間半） 小学生以上（低学年は保護者同伴）
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八丈学講座

「八丈島のお正月」

毎月行っている八丈学講座。今月は、島のお正月についてのお話です。
12/24（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

年末年始特別行事

「体験八丈太鼓」

ビジターセンターの年末年始といえばこれ！ て～こ、はたきにおじゃれ！
12/29～1/3 ビジターセンターの開館中（9:00～16:45）
いつでも・だれでも・無料

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター

2005.12.1 第55号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

（ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）

編集後記

残すところ今年もあと1ヶ月、ビジターセンターは年末年始も無休で開館しています。年末年始には太鼓もあります、「て～こ、はたきにおじゃれよ～！」 来年もよい年でありますように m(_ _)m （高）